



## B.O.M. newsletter

Bluegrass Pickin' Up!  
B.O.M. NEWSLETTER  
B.O.M. Kawasumi, Takarazuka, Hyogo 665 Japan. Phone: 0797-87-0561. Fax: 0797-66-5164



### CD ビデオを 3 点以上購入の方送料 無料サービス!!

輸入 CD 輸入ビデオなど合わせて 3 点以上ご購入の方の送料無料サービス。(一部例外有り)ただ、品切れに備え、第 2 希望以下 2、3 枚程度の予備をお知らせ下さい。

### ニュースレターの発送先整理等

誠に勝手ですが今回、B.O.M. サービスでのご利用がしばらくの方のニュースレター無料郵送の整理をさせていただきます。これを機会に、これまでの旧譜や紹介商品など、ご利用いただければ幸いです。

B.O.M. ホームページのご利用で、ニュースレターをご不要な方も、お申し出いただくと助かります。よろしくお願ひします。

また、ご注文用の料金受け取り人払いのはがきの同封は中止致しましたが御入用の方はお申し出下さい。別途お送り致します。

## B.O.M. Newsletter #259

2002 年 4 月 10 日記

春爛漫、というか...初夏の気分さえ感じさせる今日この頃、全国でブルーグラス・フェスのシーズン突入です。我々が主催する『宝塚春フェス』は 5 月 18 日と 19 日、いつも通り、三田アスレチック (0795-69-0024) で、初夏の週末、新緑の中でアコースティックな環境に浸りましょう!

バイオフヤ中東、『オー・ブラザー!』や阪神の快進撃など、なにやら不穏な(!?)世の中ですが、こんな時こそ自分がホントに好きなもの(事)をハッキリと認識する事が大切だ、なんて、思います。環境が厳しい分だけ、自分が心から好きなものを求め、熱中したいと感じます。 4 月 13 日、サム・ブッシュ

が 50 才の誕生パーティーを開くそうです。1970 年から 30 年以上、我々を引っ張ってきた彼の熱いエネルギーは健在です。皆さん! 元気ですか!?!.....人生はこれからだぞ、ホットになりましょう...!!

ブルーグラス・ジャーナル『ムーンシャイナー』4月号(MS-1906 ¥500-)は毎年恒例の 2001 年発売レコード総括でブルーグラスとその周辺の発表作品を振り返る大特集の他、NGDB の歴史的な名盤『Will the Circle Be Unbroken』から 30 年、大阪ブルーグラス・ナイトと千日前音楽賞、きたむらいずみ CD 『Sweet Grass』、グラディ・マーティン追悼、レスター・フラットのギター奏法などの特集です。多くの方の協力でブルーグラス月刊誌の発行を続けていきます。ぜひ、定期購読をお勧めします。購読開始時期をお知らせ下さい。

1 年間 ¥6,000 (12 冊分)、半年間 ¥3,300 (6 冊分)で、毎月お宅までお届けします。どうぞよろしく!

今回の『B.O.M. オープンハウス』は、4 月 28 日(日)の予定です。1 時から 5 時まで、B.O.M. サービスに皆さんをお迎えします。音源は勿論、演奏法や楽器についてのご相談などにも応じます。道順などはお問い合わせ下さい。

毎週火曜日午後 10 時から 1 時間半、震災を機に生まれた神戸のミニ FM 局から、秋元 慎の選曲でジョッシュ大塚のブルーグラス番組がインターネット放送中です。新入荷や話題の作品などが毎週聴けます。アクセスしてみてください。

<http://www.bomserv.com/fmyy.htm>

ビーオーエムの E メール・アドレスとホームページは以下の通りです。随時、最新入荷案内やニュースレターのバックナンバー、在庫リスト、ムーンシャイナー誌などを紹介しています。

<http://www.bomserv.com/>

E-mail: [info@bomserv.com](mailto:info@bomserv.com)

## (株)ビー・オー・エム・サービス

〒665-0842兵庫県宝塚市川面6-5-18

tel.0797-87-0561

fax.0797-86-5184(2時間)

(営業時間：月～金の午前10時～午後5時

土曜、日曜、祝日はお休みをいただきます)

## B.O.M. 利用法

1). このニューズレターで紹介する商品はすべて在庫しています。レターでの表示価格は消費税抜きです。送料と共に請求時に加算されます。

2). ハガキやお電話、Eメール等で、封筒のお名前、下の6桁お客様コード番号とお名前と共に、ご希望の商品コードをお知らせ下さい(留守番電話もご利用ください！)。

3). 通常ご注文から1週間以内にはお届けします。ただ、レター掲載時には十分な在庫を心掛けていますが品切れになった場合、再入荷を期して発送が遅れる場合もありますのでご了承ください。

4). 基本送料は下記の通りです。

500g (CD 3枚程度)まで、全国均一¥390。

1Kg (CD 7枚程度)まで、全国均一¥700。

ただし、特定地域、特定商品などについては、別途加算の場合があります。お問い合わせ下さい。

5). お支払は、品物を受け取られてから1週間以内に同封請求書(代金+送料+消費税)をご確認の上、郵便振替や銀行振込でお願いします。

郵便振替=01160-8-74352

三井住友銀行・宝塚支店=普通1229492

池田銀行・宝塚支店=普通2330116

ビー・オー・エムのニューズレターは会員制ではなく、商品の定期購買者に無料でお届けしています。一定期間、ビー・オー・エムからお買上げない場合、勝手ながらレターの発送をストップさせていただきますので、ご了承下さい。また、ご希望の方には、どなたにでも無料でお送りします。ご友人の方などをご紹介下さい。

## 予約受け付け中！

PIBF-732『オー・ブラザー！』DVD¥3,800-

超話題の映画『オー・ブラザー！』が遂に日本語字幕版DVDで、5月24日の発売予定。安定供給が見込めないため、先行予約受け付け中です。

## 今月の注目作品！

GM-206 SWANE『Music of Stephen Foster』  
CD¥2,750-

見事なフォスター有名16曲集。繊細なアコースティック・アレンジが絶妙、西海岸とニューヨークのスーパーピッカーらの暖かく優しいフォスター集。フォーク&オールドタイム新入荷参照。

ISG-2002きたむらいづみ『Izumi, Sweet Grass』CD¥2,667-

日本の女性ブルグラス・パイオニアの一人、北村が宮崎勝之、坂庭省悟らやロブ・アイクス、リチャード・ベイリーらと創った癒し系オリジナル・ブルグラス集。ブルグラス新入荷参照。

CM-2007 PAUL BREWSTER『Everybody's Talkin』CD¥2,750-

先月紹介した絶品ボーカルの「大人のブルグラス」集。ベテラン縁の下の力持ち、初のソロ・アルバム。詳細はブルグラス話題作参照。

REB-1770 RALPH STANLEY & Friends『Glinch Mountain Sweetheart』CD¥2,750-

75才にして初のグラミーを手にしたラルフ・スタンレー、最近の話題作はジョン・バエズからルシнда・ウィリアムス、ドリー・パートンからパム・ティリスら、各界の女性シンガーをクリンチ・ガールにしたこれ。詳細は今月の特集！

RHR-153 NORMAN BLAKE & PETER OSTROUSHKO『Meeting on Southern Soil』  
CD¥2,750

サザン・ギタリストのノーマン・ブレイクが中西部のマルチプレイヤー、ピーター・オストルーシユコと出会った新境地。インスト新入荷参照。

TDGD-01龍降器奏楽団 CD¥2,000-

バンジョーの原さとしが、中国の胡弓(山平憲嗣)とアフリカのハーカッション=ジャンベ(池田正博)とのトリオで創った新しい異種楽器格闘団の限定デビュー作。インスト新入荷参照。

SYJY-005 坂庭省悟『Hobo's Lullaby』  
CD¥2,857-

毎春恒例になった城田とのツアーを終えた坂庭の最新作。詳細はフォーク新入荷の項。

UNI-17069 V.A.『O Brother, Where Art Thou?』CD¥2,650-

グラミー年間最優秀アルバムに輝いた『オー・ブラ

ザー！』サントラ盤。先月はグラミー以降の爆発的セールスで「世界の店頭からアルバムが消えた」ためにお知らせ出来なかった、現在500万枚売り上げ。どう思う?...このオールドタイム・カントリー&ブルーグラス・アルバムがだよ、世界で(中でもフランス、日本については5月号でお知らせのため現在調査中)売れてるって...!?ともあれ、ジャンルを問わずに、このレターの読者なら誰でも楽しめる秀曲ばかりの超お勧め作。

## ブルーグラス新入荷

CAP-35148 NITTY GRITTY DIRT BAND Will the Circle Be Unbroken CD 2枚組 ¥4,500-

ブルーグラス、カントリー、フォークのみならず、アメリカ音楽ファンの方は必携の大名盤が装い新たに再登場!! 初体験の方、LP盤所持の方、未発表に心動かされる方、この機会に是非お勧めです。1972年春に発表されたアメリカ大衆音楽史に残る大名盤が、30周年を記念して再発売された。アール・スクラッグス、メイベル・カーター、ドック・ワトソン、ジミー・マーティン、マール・トラビス、ロイ・エイカフらアメリカ音楽史の偉人をゲストに、カリフォルニアのヒッピー達が本物のアメリカン・ミュージックと出会う。未発表の"Foggy Mountain Break-down"と"Remember Me"がボーナスとして加えられている。なお、このアルバム誕生の経緯はムーンシャイナー誌4月号(MS-1906 ¥500-)でジョン・マキューンとジェフ・ハンナが紹介している。

REB-1776 ROCK COUNTY 『Rock County』 CD¥2,750

Harvest of My Heart/My Sweet Love Ain't Around/I Can't Go On Loving You/Too Late To Cry/Memories of the Past/Weary Lonesome Blue他全12曲

ロンサム・リバー・バンドから脱退したドン・リグスピーが立ち上げた新バンド、ロック・カウンティのデビュー作。ジム・ラッシュイングらのコンテポラリー曲と、ハンク・ウィリアムズやスタンレーズのスタンダードにオリジナル曲を配しバランス良くコンポラソリッド・サウンドに仕上げている。デビュー作の『She's Gone』(DS-4001 ¥2,750)で注目されたアンリミテッド・トラディションのレイ・クラフト(g)をもうひとりのリード・シンガーとして迎え、ベテランのグレン・ダンカン(f)、デイル・バンダーブル(bj)、ロビン・スミス(bs)という布陣で、

70年代から80年代のブルーグラスをベースに、トラッド色を多めにふりかけた新バンドである。知る人ぞ知るバンダーブルの弾くソニー・オズボーンの“チーフ・バンジョー”の響きや、様々なスタイルを自在に操るG.ダンカンのフィドルなどが聴きどころ。ブルーグラス・テナー・シンガーとして圧倒的な評価を持つドン・リグスピー、2000年のベスト・アルバムとの評価が高いソロ作品『Empty Old Mailbox』(SH-3915 CD¥2,750-)や、友人たちとのビデオ作品『Homecoming at MAC』(GDTV D-001 VHS¥3,950-)に続く、彼のプロジェクトだ。

REB-1780 LONGVIEW 『Lessons in Stone』 CD¥2,750

Hills and Home/Faded Red Ribbon/I've Lived A Lot In My Time/Golden Leaves Begin To Fall/You Left Me Alone他全12曲

故ジョン・ダッフィ作のストレート・ブルーグラス、フラット&スクラッグスの隠れた名曲、デルやウェイン・ルイスで知られるソリッド名曲、モンローのハイロンサム・ハーモニー等、トラッドグラスの美味しいところ取りのスーパー・ユニット、ロングビューの最新第3作はラウンダーからレベルへの移籍第1弾でもある。IBMA最優秀男性ボーカリストで現セルダム・シーンのダドリー・コンネル(g)、スタンレー・サウンドから頭角を現したソウル・シンガーのジェームズ・キング(g)、元ロンサム・リバー・バンドの超絶テナーのドン・リグスピー(m)という当代最高のシンガー3人を擁し、ジョー・マリンスのソリッド・バンジョーと、グレン・ダンカンの定石通りに隙間を埋めていくフィドル、地味だけどキッチリとおさえの効いたマーシャル・ウィルボーン(bs)といったタイトなアンサンブルで、他にレノ&スマイリー、ジミー・マーティン、カール・ストーリーらのトラッド・ブルーグラスの埋もれた佳曲を発掘していく。3枚看板の圧倒的な歌の巧さと、ジョーのバンジョー・コントロールが素晴らしい。

ISG-2002きたむらいづみ 『Izumi, Sweet Grass』 CD¥2,667-

Sing a Song for You/ハイロンサムな彼/今日は楽しいフェスティバル/フェスの夜/Sweet Heart Breakdown/夕日のハイウェイ/夢路 他全12曲

60年代、中学生でバンジョーのに魅入られ、第1回の宝塚フェスに出演、70年代、追手門大学時代はブルーグラス「ブーフーウー」などを通じて広田みのりらを導き、その後、ロックやブルースにも傾倒

し「ポプコン」関西地区準優勝他、メジャーアーティストとの録音や舞台を経験。再びアコースティックが恋しくなって、神大OBのユキちゃんやノブちゃんらとオールタイムっぽい「ブルーグラス・スカンダルズ」、結婚と子育てを経て、1997年以降「いづみ、スウィート・グラス」を始動、遂にCDアルバム発表にこぎつけた北村伊住。北村のボーカルとバンジョーに、宮崎勝之(m)と五十川清(drums, pedal steel g)がプロデュース兼任、そして坂庭省悟(g)、吉田悟士(bj)、川辺べっぺい(bs)を基本セットに、ゲストとして北村自身がファンだというクラスター・ブラッカーズのリチャード・ベイリー(bj)、IBMA最優秀ドブロ奏者ロブ・アイクス(d)、注目の若手ケーシー・ドリーセン(f)、キャシー・キアボラ(v)らが手堅い音を創っている。「ブルーグラスを知らないフツツの人々に、聴きやすいサウンドで、こんなに素晴らしい音楽と仲間」の存在を「知ってもらいたい」と言う彼女。ムーンシャイナー4月号(MS-1906 ¥500-)で本作に至る「気持ち」を寄稿している。暖かく優しいサウンドとは裏腹に、厳しいハイロンサムを直感的に知っている女性ブルーグラスのバイオニアの一人、「きたむらいづみ」。全曲オリジナルのデビュー・アルバムだ。

**REB-1766 JEREMY STEPHENS『Scarlet Banjo』CD¥2,750-**

Jackknife-in'/Hard Times/Storms Are on the Ocean/Banjo Signal/Eighth of January/June Apple/Arkansas Traveler/Dear Old Dixie **他全14曲**

その強烈なドン・レノ・インパクトでブッ飛ばされる1曲目。またまた現れた天才少年、16歳のジェレミー・スティーンズ。ベラ・フレックやアリソン・ブラウンに憧れたのではなく、赤ん坊のときに蓄音機でSPレコード！を聴かされて以来、グランパ・ジョーンズとドン・レノがお気に入りというのが実にいい。第1世代の人達が持っていたリズムと発想を実に素直に受け入れている所は、16才の素直さだろう。強烈なレノ・スタイルばかりではなく、トロイ・ブラマー、カーク・サトフィンというオールタイムをバックに見事なクロウハンマーを聴かせたり、趣味の良いメロディーのオールタイム・ギター・インストを聴かせたり、ワルツを取り入れたり、色々と工夫された作品だ。スーパーフィドラーのロン・スチュワートがゲスト。オジサン達も満足させてくれる、いやはや、スングェー若者！アメリカ音楽、その伝承の仕方は100年前も同じ、人と人、心と心、

そんな音が聞こえて来る。

**REB-7503 DEL McCOURY『My Dixie Home』CD¥1,980**

White House Blues/Eli Renfro/Are You Coming Back to Me?/I've Endured/Rock Hearts/Hang Your Head in Shame/Drifting with the T **他全12曲**

現在のブルーグラス界で、押しも押されもしない最高の人気と評価を誇るデル・マッカーリー。フィッシュをはじめとするジャム・バンド系のロックバンドからカリズマ的な尊敬を受けるのは、ビル・モンローのある種(サウンドよりも精神的)の後継者である以上に、その秘められた破壊的エネルギー、アメリカン・ルーツ音楽が究極に発展したアンサンブルの体现者である事などだろうと、デルの音楽を聴き入るたびに感心してしまう。これはデルが1975年から84年の間にレベル・レコードに残した3枚のアルバムからセレクトされた12曲集。特にこの時期の最高作と目される『Sawmill』からの曲を中心に選ばれている。ジョー・バルのニュー・イングランド・ブルーグラス・ボーイズでも知られる玄人好みのポール・シルピウスのソリッド・バンジョーを軸に、若きロニー・マッカーリー(m)、東海岸で異彩を放つジョン・グリック(f)のシュアーなサポートで、ハイ・テンションなソリッド・ブルーグラスが楽しめる。廉価盤での発売。

**REB-1775 RALPH STANLEY 『Stanley Blues』CD¥2,750**

Stanley Blues/We'll Be Sweethearts In Heaven/Ruby Don't Take Your Love To Town/Jealousy/Homeward Bound/Tennessee Truck Driving **他全12曲**

ラルフ・スタンレー二世の最新作。恐らく、父のバンド、クリンチ・マウンテン・ボーイズを継承していく事になるのだろう彼、故キース・ウィットリーをアイドルにしつつ、自分自身のスタイルを創りつつある「お世継ぎ」である。確かに、何とか二世という存在に我々は身構えてしまう。親の長所短所をいかに継承したのか？少なくとも二世には基本情報量が多いわけで、要はそれを表現する才能があるのか？といった危惧だろう、なにせ一生、同じ名前前で語られるのだから……。バンドはジェイムズ・プライス、スティーブ・スパークマン、ジェイムズ・アラン・シェルトン、ジョン・リグスピーなど、父譲りの現クリンチ・マウンテン・ボーイズ、恐らく最強のスタンレー・サウンドを創り出す面々と、リッキー・スキヤグスからマーク・フェイン(bs)を迎え、サウ

ンドを重たくしている。ゲストにテリー・エルドレッジが3曲、父親のラルフが2曲、テナーで参加している。しこうして彼の実力は.....それを判断する楽しみを野次馬的に持ちたい。もちろん、歌は上手いし、音楽的には素晴らしいのだから。

**BMG-92476 JOHN HARTFORD『Looks at Life/Earthwords & Music』CD¥2,450-**

I Reckon/Today/Tall Tall Grass/Front Porch/Corn Cob Blues/Love Song in 2/4 Time/There Are No Fools In Heaven/Gentle On My Mind他全25曲

多くのブルーグラス・ファンが(私も含めて)接する事がなかった1960年代後半、RCAというメジャーから発表されたジョン・ハートフォード・ミュージックが、ようやくイギリスからCD化シリーズ再発売(3枚)、日の目を見る事になった。ジョンの存命中は、LP時代を含めて再発がなく、70年代『エアロブレイン』以降のファンはコレクターでもない限り触れる事がなかった貴重な音源だ。本作は当時30才、1967年のデビュー・アルバムと第2作の2枚『Looks at Life』と『Earthwords & Music』を収めている。20世紀を代表するポピュラー・ソングの一つとなる"Gentle On My Mind"他、"Washing Machine"や"No End of Love"等も含みながら、愛するバンジョーを手に、ジョン自身とその偉大な才能がメジャーという音楽消費最前線のシステムと闘い、かつ妥協した結果だ。昔は全く分らなかった、ジョン・ハートフォードという偉大な愛を感じながら聴くと、その歌と詩に、その人間と才能がすでに完全に開花している事が分る。ただし、ジョンの音楽を知らない人には70年代以降の作品を最初に聴かれる事をお勧めする。ジョン・ハートフォードという偉大な20世紀のミュージシャン・詩人についてはムーン・シャイナー誌9月号(生涯ディスコグラフィー含む)から12月号までの追悼連載(各¥500-)を、是非読んでいただきたい。70年代を生きた同志、生涯本物のヒッピーを通じたジョンは、ブルーグラスの宝物である。今後順次、このRCA再発シリーズは紹介したい。

**REB-1771 PAUL WILLIAMS & CLIFF WALDRON『Higher Ground』CD¥2,750**

My Lord Grows Sweeter Each Day/Will You Meet Me Over Yonder/Where Will You Build/What The Lord Has Done In Me/Higher Ground他全12曲

1970年前後にニューグラス・ムーブメントの先陣を切ったクリフ・ウォルドロンと、1950年代からジミー・マーティン&サニー・マウンテン・ボーイズ

最盛期のテナー&マンドリンとして知られるポール・ウィリアムスが組んだ、ストレートなブルーグラス・ゴスペル集。クリフのややダミ声に近いながら味わい深いリードと、ポールのクリスタル・クリアなテナーが絶妙のブレンドを醸し出し、非常に落ち着いたトラッド・デュエット作品となっている。数曲にサリー・ジョーンズのハイ・バリトンとビル・イエイツのバス、またピリー・ウィーラー(bj)とパット・ホワイト(f)の手堅いバックにマイク・オールドリッジがゲスト。クリフの決して美声とか、歌の巧さとかとは言い難いボーカルにポールが絡む事で、質の良いトラッドグラスらしさが一段と増す、アンサンブルの妙が楽しめる。ゴスペルらしい誠実な作品だ。

**CR-1121 ERNIE THACKER & RALPH STANLEY『Holding On』CD¥2,750-**

Don't Ask Why/I Think I'll Go Away/Weary Heart You Stole Away/Gonna Paint the Town他全10曲

アーニー・サッカーがラルフ・スタンレー&クリンチ・マウンテン・ボーイズにいた1990年のカセットがCD化である。何と!75才にしてグラミー初受賞の栄冠を得たラルフ・スタンレー、今やアメリカ音楽の重鎮に祭り上げられつつある。そんなラルフとバンドがカーター亡き後の25年間守っていた自身のバンジョーとテナー、故カーリー・レイ・クラインのフィドル、そしてジャック・クック(bs)といった布陣で創った最後の作品と思われる。ここで聴かれる若い(恐らく高校卒業直後か)アーニーの素晴らしいカーター節ボーカルが、故キース・ウィットリーのコントリー・ヒットと急死による伝説化で、先月紹介したキース節に変わるアーニー・サッカー&ルート23での最新作『Backbone Job』(CR-1117 CD¥2,750-)とを聴き比べながら、その過程を想像するのも楽しい。

**今月の特集:ラルフ・スタンレー**

なんと!75才にして初のグラミー受賞、しかも最優秀男性カントリー・ボーカルとは片腹痛いが、何十年もラルフ、そしてスタンレー兄弟の音楽に心酔してきた我々としては、この際、ラルフ自身と同様、素直に喜びたい。そう言えばモンローのグラミー受賞も1989年、最晩年だった。音楽産業とは、そういったものだ。

さて、そのラルフ、兄カーターが亡くなってから、特に1970年以降は「スタンレー・サウンド」と呼ばれる新境地を開拓、「ブラザーズ」時代とは全く違うサウンドを創り、現在もなお、後継者たちを取

り込んで、最高の音楽を創っている。それは、東テネシー、西バージニア、南東ケンタッキーに囲まれた地域、ルート23に点在する集落、クリンチ河や山々に囲まれた「マウンテン・フォークス」の生活からにじみ出た文化そのものの素晴らしい音楽だ。

が、いかんせん、その発表枚数が多すぎる。サウンド確立が鉄壁のためでもあるのだが、スタジオに入ると1日でアルバムを仕上げってしまう荒業!?も、その多産の大きな理由だ。

そんな中、近年は超話題の企画作品や、『オー・ブラザー!』便乗ながら、秀逸なコンピレーションが発売されている。ラルフのグラミー受賞を記念して、お勧め作品を紹介しよう。

**REB-1126 RALPH STANLEY & CLINCH MOUNTAIN BOYS『Man of Constant Sorrow』CD¥2,750-**

500万枚という驚異的な売り上げを記録しつつある映画サントラ『オー・ブラザー!』の便乗企画。と言っても、こちらが本家なのだから、重さが違う。しかも、1970年以降の「スタンレー・サウンド」を生んだレベル・レコード録音からの見事な13曲集。

**REB-1770 RALPH STANLEY & Friends『Clinch Mountain Sweethearts』CD¥2,750-**

ラルフ・スタンレーが昨年発表した女性シンガーとの共演集。ジョン・バエズ"Weeping Willow"、ルシнда・ウィリアムス"Farther Along"、ドリー・パートン"Loving You Too Well"、マリア・マルダー"Memory of Your Smile"、ギリアン・ウェルチとは話題の"Oh Death"、アイリス・ディメント"Riding That Midnite Train"、サラ・エバンス"Are You Tired Me My Darling"他、ラルフを尊敬する女性達がゲスト。女性ブルーグラスサーにとっても誇らしい作品だろう。

**REB-5001 RALPH STANLEY & FRIENDS『Clinch Mountain Country』CD 2枚組 ¥4,900-**

ボブ・ディランとの"Lonesome River"他、アリソン・クラウス、ティム・オブライエン、ロンダ・ピンセント、クレア・リンチ、リッキー・スキヤッグスらブルーグラス界、ピンス・ギル、ジョージ・ジョーンズ、BR5-49、ポーター・ワゴナー、コニー・スミスらのカントリー界のトップ・アーティストたちと、ラルフの代表曲を中心にした超強力な全36曲集。

**ブルーグラス話題作!!**

**CM-2007 PAUL BREWSTER『Everybody's Talkin』CD¥2,750-**

ポール・ブルースター、東テネシーのノックスビル・グラスから、オズボーンズ、ドリー・パートン、そして現在はリッキー・スキヤッグス&ケンタッキー・サンダーで、そのコーラス・ハーモニーのカナメとなった抜群に響く「美声」の持ち主が、見事な「大人のブルーグラス」を聴かせる。ドリー・パートンやリーアン・ウォーマック、リッキー・スキヤッグス等をゲストに、アダム・ステッフィ(m)、ステュアート・ダンカン(f)、ブライアン・サットン(g)、ジム・ミルズ(bj)、トミー・ホワイト(steel g,pedalbro)、ケニー・マローン(percussion)等、申し分ないミュージシャンに囲まれ、タイトルの「真夜中のカウボーイ」テーマをはじめ、モンローの"Kentucky Waltz"(アダムとステュアートが聞き物!)、オズボーン"Roll Muddy River"他、聴きやすいブルーグラスとアコースティック・カントリーの絶妙なバランス。さわやかでシリアスなサウンドが実に爽快な「春」を感じさせてくれる。(歌詞付き)

**REB-1759 V.A.『The Acutab Sessions』CD¥2,750-**

2001年のIBMA最優秀インスト・アルバム受賞作品。各種マスター・アーティストのタブ譜集や教則ビデオなどで知られるアキュタブ社、その関係者が一堂に会した豪華企画アルバム。ギターではティム・スタッフォードとケニー・スミス、マンドリンではウェイン・ベンソン、アラン・バイビー、そしてアダム・ステッフィーが、そしてバンジョーではテリー・パウカム、サミー・シーラー、ジョー・マリンス、スコット・ベスタル、トニー・トリシュカ、ピーター・ワーニック、アラン・マンデ、フィドルにはこの人=ロン・スチュワート、ドブロはロブ・アイクス等々、現在最高のブルーリッジ系!?を中心にしたスーパーピッカーが繰り広げる、全ての楽器の面白さがバランス良く伝わる抜群の企画作品。ロニー・ボウマン、アラン・オブライエン、マーク・ニュートン、ティム・スタッフォードによるボーカル曲、ギター・デュオのフォスター曲、定番"Golden Slippers"のマンドリン・トリオなどが散りばめられ、聴き易さも考えられた素晴らしい作品だ。

**COMP-4292 ALISON BROWN『Fair Weather』CD¥2,750-**

3月末に来日、アリソンのミュージシャンシップはもちろん、1stセットをすべて日本語で通した才女ぶり、穏やかで優しい物腰など、彼女に魅了された人も多かったようだ。これは昨年、一昨年を通じB.O.M.で最も売れたアルバムで、昨年のグラミー賞も獲得した秀作。バンジョー集ながら、凄いゲスト(サム・ブッシュ、クレア・リンチ、ピンス・ギル、ティム・オブライエン)らのボーカル付きで、現在最高のブルーグラスが楽しめる。ムーンシャイナー3月号(MS-1905 ¥500-)の特集もお楽しみ下さい。超お勧め作品!

RC-117 CHRIS SHARP『Good "Fa-air" Side』CD¥2,750-

2月末から2ヶ月以上に渡って日本に滞在中のクリス・シャープ。先のグラミー賞では3部門で受賞したものの、式典よりも日本旅行を選んだ!?レスター・フラットをアイドルにする28歳の若者。ジョン・ハートフォードの全面協力で(ジョンのストレート・ブルーグラスも珍しい。そして、バンジョー・インスト"Foggy Mountain Landscape"は感動モノ)アール・スクラッグスやケニー・ベイカーらをゲストにしたクリス唯一のアルバム。憧れのフラット&スクラッグス・サウンドだ。どこか出会えば、声をかけて下さいネ。

## お勧め盤ブルーグラス

### ブルーグラス・スタンダード

(様々なスタイルの標準となる作品)

CMH-9011 OSBORNE BROTHERS『Bluegrass Collection』CD¥2,750-

1970年代後半のオズボーン・ブラザーズ絶頂期に発表したブルーグラス・スタンダード全24曲集。文句無しの正しいブルーグラス!?集である。

CMH-9022 JIM & JESSE『24 Greatest Hits』CD¥2,750-

ジム&ジェシーのレパートリーから、彼らのあたり曲24曲を網羅したジム&ジェシーのベスト集。

KCD-7001 RENO & SMILE『1951-1959』CD4枚組¥9,000-

レノ&スマイリーがキング・レコードに残した最初期1951年から59年までを完全収録した全115曲集。ブルーグラス御三家から一歩だけ遅れた彼らだが、ドン・レノの凄まじいバンジョーとフラットピッキング・ギター、そしてテナー・ボーカルがピンピンと伝わ

る素晴らしい音楽は、時代を超えて永遠のブルーグラス・スタンダードである。

### トラディショナル・ブルーグラス

HHH-1352 BILLY JOE FOSTER & SPECIAL EDITION『Before the Prairie Met the Plow』CD¥2,750-

カントリー・ガゼットで世に出て、ビル・モンローの最晩年のフィドラーを努めたビリー・ジョー・フォスター。希少なセンスに恵まれたマルチプレイヤーでもあった彼が、地元のおクラホマに戻り、ローカル・ミュージシャンらと自分の好きな音楽を自分のやりたい方法で表現した作品だ。"Dixie in My Eye"や"Jerusalem Ridge," "I Wonder Why You Said Goodbye"などのスタンダード他を、アラン・マンデ曰く「他に選びようのない彼らのやり方」でストレートに演じる。

FRC-668 YATES BROTHERS『It's Never Really Over』CD¥2,750-

カントリー・ジェントルメンでの長年の活躍で知られるビル(bs)とウェイン(m)のイエーツ兄弟が、人生の晩年を迎えて初めて残すアルバムは、メロディーの美しい曲を淡々と歌う、ごくさりげない年寄りのトラッドグラスだ。旧友ビル・エマーソン(bj)とレオン・モリス(g)という懐かしい名前に、エモリー・レスター(m)、パット・ホワイト(f)他が、老兄弟をいたわりながらの演奏。そのキャリアと歴史(レッド・アレンとのメロディオン・アルバムが印象深い)を想いつつホノボノとした気分になるトラッドグラス作品である。

### コンテンポラリー・ブルーグラス

SH-3944 V.A.『Cool, Blue and Lonesome』CD¥1,980-

シュガー・ヒル・レコードのカタログからの、テーマ別コンピレーション『Cool Blue』シリーズの第2弾。前作のロック名曲のブルーグラス・アレンジを集めた『Cool Blue Rocks』(SH-3930 CD¥1,980-)に続き、今回は「歌」永遠のテーマ、失恋、悲しみ、失望を唄った数限りない名曲からの18曲集。出演は今秋来日が決まったロンサム・スタンダード・タイムを1曲目に、NBB、ブーン・クリーク、ダン・ティミンスキ、ローリー・ルイス&キャシー・キャリック、ピーター・ローワン、トニー・ライス、アラン・バイビー、ドン・リグスピー他、近年の

ブルーグラスの傾向を知ることも出来るお徳用廉価盤としてオススメ。

ROU-0489 BLUE HIGHWAY『Still Climbing Mountains』CD¥2,750-

ティム・スタッフォード(g)率いる東テネシーに本拠を置くブルー・ハイウェイ最新作。70年代のニューグラス・ムーブメントの現代版「ハッピー・ミディアム」なサウンドに、ティム、ショーン・レーン(m)、ロブ・アイクス(d)、ジェyson・パールソン(bj)、ウェイン・テイラー(bs)のスーパーピッキンと3人のリード・ボーカル、完璧なバンド・アンサンブルが心地良いコンボラお勧め作。(歌詞付き)

SP-1001 LARRY CORDLE & LONESOME STANDARD TIME『Murder on Music Row』CD¥2,750-

メインストリーム・カントリー界を痛烈に批判、アラン・ジャクソンとジョージ・ストレイトがカバーして大ヒットしたタイトル曲を含むラリー・コードルとロンサム・スタンダード・タイム、2000年の最近作。他の曲が良いのよ。

**プログレッシブ・ブルーグラス**

DAR-3032 RUST FARM『Rust Farm』CD¥2,750-

先月、最新作『Snows of March』(LBR-0058 CD¥2,750-)を紹介したジョン・ミゲーン(g)とクリス・ムーア(m)のラスト・ファーム(ムーンシャイナー3月号に特集)。本作はドラマやエレキを導入、ニューヨーク系のややキレかかったメロディーと、ジョンのエレキを含む様々なギターが聴きもののジャムバンド系、オルタナ・カントリーといった趣の作品。(歌詞付き)

SH-3917 SAM BUSBY『Ice Caps』CD¥2,750-

拝啓サム様、あなたは今月50才を迎えられるとの事、誰が信じましょうか？この2000年の最近作ライブを聴いていると、あなたの感性とエネルギーは30年前にニュー・グラス・リバイバルを結成された頃の「向こう見ずな若造」と何ら変わりがないようです。ご同慶の至りです。私もあなたのアルバムを聴きながら、体力の続く限り頑張ります。50回目のお誕生日、おめでとう！

**ライブ&ジャム**

REB-1103 SELDOM SCENE『Live at Cellar

Door』CD¥2,750-

第1期セルダム・シーン(ダッフィ、スターリング、エルドリッジ、オールドリッジ、グレイ)が最も充実していた時の2枚組ライブLPがCDに。故ジョン・ダッフィのショーマンぶり完璧なアンサンブルで、都会の大人向けブルーグラスを完成させた究極のライブ。

SF-40133 COUNTRY GENTLEMEN『On the Road, and More』CD¥2,750-

初期カントリー・ジェントルメンの絶頂期、ダッフィ、アドコック、ウォラー、グレイの1962年から63年にかけてのライブ盤に、未発表だった幻のカーネギーホール・ライブ(1961年)の6曲をプラスしたオールド・ファン狂喜のCD化発売。

SF-40064 BILL MONROE & DOC WATSON『Off the Record Vol.2, 1963-1980』CD¥2,750-

20世紀アメリカ音楽界の巨人2人、ビル・モンローとドック・ワトソンの貴重なデュエット・ライブ17曲集。とても口ウでラフに録音された2人の巨人の「音の魂」から何を感じるか？本物の音楽(コマーシャルに対して)の根本がある。

ROU-0487 IIRD TYME OUB『Back to the MAC, Live at Mac』CD¥2,750-

サード・タイム・アウトの最新作は、大ベストセラー、98年の前々作『Live at MAC』(ROU-0413 ¥2,750-)の続編、極め付けのストレート・ブルーグラス・ライブ！スタンダード曲を中心に、IBMA最優秀ボーカル・グループを7年間続けてきた圧倒的な「唄」の巧さと「ハーモニー」、現代風テクニックとシュアなビートが生む鉄壁のストレート・ブルーグラス・アンサンブル!!

**女性ブルーグラス**

TR-5092 KATHI & KELLIE HINTON『Pickin' with the Boys』CD¥2,750-

キャシとケリーのヒントン姉妹が、ロニー・マッカーリー(m)、グレン・ダンカン(f)、ラリー・マクミラン(bj)、ロイ・ハスキー Jr.(bs)と、名プロデューサーのジミー・キャップス(g)の制作で仕上げた1994年作品。キャッチーなオリジナル曲を中心に、ボニー・レイトやパッツィ・クライン、ピーター・ローワンの曲など、典型的なブルーグラス・バンドで女性ボーカルを活かしたユニークな作品。

KCP-1002 KATHY CHIAVOLA The Harvest  
CD¥2,750-

昨夏来日した女性ブルーグラス・シンガー、キャシー・キアボラの1995年作品。ビル・モンローやチェット・アトキンスをはじめ、エミルー・ハリス、ベラ・フレック、ピンス・ギル、トニー・ライス他と、僚友ランディ・ハワード(f)で創られた豪華にして素晴らしい内容の作品。オペラも極めたキャシーのボイス・トレーニング法など、興味深い彼女の特集記事はムーンシャイナー01年7月号(MS-1809 ¥500-)を読んでくれ！

## インスト&ジャズ新入荷

RHR-153 NORMAN BLAKE & PETER OSTROUSHKO 『Meeting on Southern Soil』  
CD¥2,750

Blackberry Blossom/President Richard Milhous Nixon's Hornpipe/Blake's Railroad Blues/Muddy Creek/Little Bessie/Oh, Death/Mandolin Medley 全16曲

やはり出来上がったミュージシャンの力は凄い、引き込まれる様に聴き入ってしまう。ますます仙境に至ったノーマン・ブレイクが、楽器職人ピーター・オストルーシュコを迎えて、ボーカルとインストが半々、共に満足させてくれる。何と言っても美しいメロディーラインが秀逸で、やさしく暖かい心に染み入るようなトラッドな響きを持つアメリカ南部のオールタイム・フィドル・チューンからブルース等々、ギター&フィドル、マンドリン&マンドラ、ギター&マンドラ等の組み合わせに時折チェロを加えた、実に味わい深いトラッド・アコースティック・サウンドに仕上がっている。独自の感性によるアメリカン・トラッド・フォークの奥深い味を噛み締めていただきたい。ヴィンテージ楽器には人一倍こだわるノーマン、1934年製マーティン0040-Hと、1929年製ギブソン・カスタムL1ギターや、1913年製ギブソンF4マンドリンなど、その「音」も楽しんでいただきたい。体全体が癒される幽玄な音世界だ。

TDGD-01 龍降器奏楽団 CD¥2,000-

Dream Glider大陸情歌/A-suke Wink & Fir 寶馬。

我々の愛すべきバンジョーが、また新しい音楽を創った。バンジョーの原さとしが、中国の胡弓(山平憲嗣)とアフリカのパーカッション=ジャンベ(池田正博)とのトリオで創った新しい異種楽器格闘団=「りゅうこう・きそうがくだん」の限定デビュー作で

ある。ブルーグラスのスリーフィンガーロールから、メロディック奏法、シングル・ストリング奏法、そして原が開発した「ドラミング・スタイル」など、様々なテクニックでバンジョーの持つ新しい可能性を聴かせてくれる。幽玄な胡弓とホットなジャンベ、そして池田のギターとベースを加え、多分に東洋的ではあるが、単なる民族音楽趣味を越えてホットな独自のアンサンブルを志向する彼らには、他の異種楽器コラボレーションにはない、我々に共通する心地よいビートが感じられる。1989年のストレング・イン・ナンバーズ以降、自由になったブルーグラス楽器が様々なアンサンブルに居場所を見出している。原がバンジョーで、素晴らしい音楽を創っている。

BUF-106 HOT CLUB OF COWTOWN 『Hot Jazz』CD¥2,200-

Tchavolo Swing/Wildcat/When I Lost You/Somebody Loves Me/Wild Dog/Star Dust/Mission to Moscow 全16曲

若さをむき出しに突っ込んでくる攻撃的なフィドル(エラナ・フレーマン=女性)とギター(ウィット・スミス)、若いながらもノスタルジックなボーカル(エラナとウィット)、アグレッシブなギターとベース(ジェイク・アーウィン)のビート。何ともアンバランスな魅力に溢れた、私の大好きな弦楽器トリオ、ホット・クラブ・オブ・カウタウンのジャズ曲集。楽器技術にはラフさがあるが、それがかえってアーリー・ジャズに対する勉強熱心さがうかがえる一途さ、そして気に入った音楽に対する若い情熱のエネルギーとなり、爽快なのである。この作品はこれまで発表のアルバムから、アーリー・ジャズのスタンダードをインストとボーカルもので演じた曲を日本編集したもの。彼らのもう一面、「ウェスタン・スウィング集」も同時発売(ロック、カントリー新入荷の項参照)されている。5月末の来日に合せ、ムーンシャイナー5月号でも特集予定。

## インストお勧め作品

(各楽器別インスト集に限らず、お勧め作品です。また、各楽器のパーツや本体、教則物など、何なりとお気軽にご相談下さい。苦節十年、BOMスタッフの楽器ノウハウをご利用下さい)

### ギター

DREAD-9801 DAVID GRIER 『Hootenanny』

## CD¥2,750-

5月に来日予定、現在フラットピッキング・ギターの最高峰、デビッド・グリア（予定とインタビューは5月号で予定）の最近自費制作盤。ダーク・パウエルとティム・オブライエンらによるオールドタイムやケイジャンなど、フラットピッキングではあまり聴かれなかったグルーヴを取り入れ、その驚異的なギターを聴かせる。デビッドの凄さは、意表を突きつつも決してメロディーをはずさない抜群のセンスだ。

## AMR-1015 RAPHAEL FAYS『Voyages』 CD¥2,800-

バイオリンのピエール・ブランチャードと共に、激しいフラットピッキング・ギターを聴かせるラファエル・フェイの1991年作品。今日的なジャズ・ギター作品ではあるものの、多分にジャンゴ・ラインハルトの血の騒ぎと、セルマー・ギターから発せられる独特の響きが、アコースティック・ストリングバンド共通の興奮を味わわせてくれる。ジャズ・バイオリン・ファンにもお勧め！

## PC-1102 JIM HURST & MISSY RAINES 『Two』 CD¥2,750-

フィンガーピッキングでブルーグラスから、フォークやカントリーなど、どんなスタイルも弾きこなしてしまうジム・ハーストと、女性ながらベテランの域に達したベシスト、ミッシェル・レインズの二人で創る素晴らしいデュオ・アルバム。ジムのフィンガーピッキングは、情緒的なインスト主流の日本のフィンガーピッカーにも刺激を与えてくれるのではないだろうか？

## マンドリン

## RHR-17 PETER OSTROUSHKO『Buddies of Swing』CD¥2,750-

マンドリンのスーパーピッカー、ピーター・オウストル・シュコが、ジェスロ・パーンズやジョニー・ギンブルをゲストに、ディーン・マグロー(g)やブッチ・トンブソン(piano)ら「プレイリー・ホーム・コンパニオン」(関東地方で日曜夕方FENより放送中)の仲間たちと創った、ゴキゲンなアコースティック・スウィング集。テキサス・フィドル・チューンやファッツ・ウォーラー・メロディーから、ミュゼット曲"Indifference" ショー口曲"Tico-Tico"等々、音楽って楽しいね、といった秀作。

## REB-1728 LOU REID & CAROLINA CD¥2,750- Blue Kentucky Wind/God Loves His Children/Hand-

some Molly/I'd Miss You/Her Memory's Bound to Ride  
他全12曲

## REB-1691 IIIrd TYME OUT CD¥2,750-

Moundsville Pen/Love Gone Cold/Phone Call Away/  
Thanks a Lot/Blue Ridge Mountain Girl/Separating  
Hearts他全12曲

マンドリン・スーパーピッカーとして米国ミュージシャンの間で良く知られるアラン・バイビー。上記2枚、カロライナは1996年、サード・タイム・アウトは1991年、共にそのデビュー作にバイビーが参加している。また、それぞれ上記した曲がアキュタブ社のタブ譜集『Transcription』(AB-Tab Book ¥3,800-)に収められており、典型的なコンボラ・ソリッド・スタイルのマンドリン奏法も同時に学べるだろう。独特の「キメ」が気持ちいいバイビーのコンボラ・スタイルを合わせてみませんか？

## フィドル

## RGP-001 RICHARD GREENE & BERYL MARRIOTT『Hands Across the Pond』 CD¥2,950-

リチャード・グリーン、久々のアルバムは自身のフィドルとベリル・マリOTT女史のピアノによる「英国諸島系アメリカ人伝統の感傷を呼び起こすメロディー」集。リチャードのしなやかでフレキシブルなアメリカ的感覚が、スコットランドのエアー・イングランドのダンス曲、アイルランドのリールから、カナダやアメリカで収集された同系列のフィドル・チューンを美しく演じる。フィドル&ピアノの特上デュオだぞ。

## CMH-5911 V.A.『World's Greatest Country Fiddlers』CD¥1,980-

フィドル・アルバムのベストセラー。とにかく、良い悪いを超えて詰め込まれた有名フィドラーたちによる36曲集。その上、別売りながらアルバムに添った楽譜集(MB-96652 Book¥1,600-もある超お値打ち企画作品)。

## STR-104 BUDDY SPICHER『Rags to Waltzes』 CD-R¥2,750-

なんて良いんだろう、バディ・スパイカー。彼はフィドル・チューンを見事に歌って聞かせてくれるのだ。オールドタイム、アイリッシュ、テキサス、ワルツ、ボルカ、スウィング、ブルーグラス等々、何のこだわりもなく、実に幸せそうにフィドルが歌うの

だ。極めてシンプルなバックの、恐らく一発録りなのも、フィドルに対する愛情がジカに伝わって来る。"Faded Love" や "OBS"、"Maiden's Prayer" や "Down Yonder" をはじめ、超有名曲が多いのも嬉しい最新自費自家制作 CD-R の一つ。

### バンジョー

COL-86355 BELA FLECK & FLECKTONES  
『Live at the Quick』CD¥2,750-

遂にクラシック部門のグラミーも獲得、これでポップ/ロック、ジャズ、カントリーの各部門のグラミーを制覇してしまったベラ・フレック。最新作は自身のフレックトーンズのライブだ。収録曲がほぼ同じのビデオ(COL-54058V VHS¥3,500-先出ている。モンゴルのホーミーやインドのタブラまで登場する凄いバンジョー音楽だ。

CCS-100 FLATT & SCRUGGS『Foggy Mountain Breakdown』CD¥2,750-

ブルーグラス・バンジョーのバイブルです。バンジョーを志す人が、いつかは手に入れる、最も有名なアール・スクラッグスのバンジョー・アルバムです。この多くの曲を収めたアール・スクラッグスの教則本『Earl Scruggs & 5 String Banjo』(CS-B00K ¥3,000-)もある。その他、大明神グッズは「ナンヤ・カンヤ」にて。

SH-3929 CARL JACKSON『Songs of the South』CD¥2,750-

アール・スクラッグスの"Foggy Mountain Banjo"に捧げたカール・ジャクソンの名盤アルバム『Banjo Man』からの曲を中心に、カーター・ファミリー曲などのボーカル物に加え、昨年再発表された作品。若い頃からメロディック&クロマティック奏法で知られるカールが、愛情を込めてスクラッグス・スタイルに捧げた深いバンジョーが聴き物。大物ソングライターとして活躍するものの、希有な極上ミュージシャン、カール・ジャクソンの「本気」をお楽しみ下さい。

### ダブル

SH-3780 MIKE AULDRIDGE『Treasures Untold』 CD¥1,980- (価格改定)

マイク・オールドリッジの1990年作品が廉価盤となった。トニー・ライス、ジョン・スターリング、ドック・ワトソンらをゲストに、ジョッシュ、ジェリーと並ぶ3大ダブル・パイオニアの一人、マイクのソ

フトで暖かいタッチを堪能できる。

## オールドタイム&フォーク新入荷

GM-206 SWANEY『Music of Stephen Foster』  
CD¥2,750-

Oh,Susanna/OldBlack Joe/CamptownRaces/Little Annie/My Old KY Home/Beautiful Dreamer他16曲

圧倒的な人気のスティーブン・フォスター曲、それをアパラチアン・オールドタイムとブルーグラス・ハイロンサムノウハウとフィーリングで料理すれば、そりゃNHKの名曲集より気持ちいいワナ。「スワニー」というプロジェクト名の今作は、西海岸+ニューヨーク人脈で企画アルバムをモノにするジョー・ウィードの素晴らしい人選。マーティ・アトキンソンの歌うジェームズ・テイラー風アレンジの1曲目「オー・スザンナ」ではジョン・ライシュマン(m)の最上のトーン、「オールド・ブラック・ジョー」は西海岸女性シンガーで健康が心配されるサラ・エリザベス・キャンベル(彼女はいいゾ)、また圧倒的な存在感と歌の巧さのローリー・ルイスは「ジェントル・アニー」からA.P.カーター作「リトル・アニー」とフォーク音楽の伝承のされ方の一例を示す他に「ハード・タイムズ」や最後の「ビューティフル・ドリーマー」など、ササガの感動的な歌心を聴かせる。ティム・オブライエンの「草競馬」や「金髪のジニー」等々。バックアップにはトッド・フィリップス(bs)、ロブ・アイクス(d)、ノートン・バッファロー(harmonica) ジョー・ウィード(f,g)らを基本セットに、トニー・トリシュカ(bj)、ジェイ・アンガー(f)&モリー・メイソン(g)、ジョー・クレイブン(m)、デビッド・レンジャーズ(g,m)他、申し分ない。見事なアレンジと感傷的なノスタルジーを十分に満足させてくれるアコースティック・フォスターの決定版だ。

SYJY-005 坂庭省悟『Hobo's Lullaby』  
CD¥2,857-

500 Miles/さすらい/遠い街/夏の雲/夜汽車/Bill Cheatham/初恋/Gentle on My Mind/君のうた/Hobo'sLullaby.

はしだのりひことクライマックス、高石ともやとナターシャセブン、笠木透とフォークス、サム(with 赤木一孝&松崎博彦)等を経て、最近はソロで活躍する坂庭の最新作は、お得意のトラッド・フォーク曲のカバー(訳詞は中川イサト、笠木透、高石とも

や、谷山真生ら)を中心に、2曲のオリジナルも含め、独特のテナー・ボイスとギター、マンドリン、ベース、そしてドラムスとマルチプレイヤーぶりを発揮しつつ、気持ち良さそうなアコースティックの聴きやすいサウンドに仕上げている。ゲストには城田じゅんじの他、宮崎勝之、松田幸一、有山じゅんじ、五十川清ら、坂庭の音楽を良く知る友人らに囲まれ、ソロとなった坂庭、彼らしいマイペースな作品だろう。1999年、音楽生活30年を記念した2枚組ライブ『ライブ、この想い』(SYJY-001 CD¥3,619- 売ある。

RHR-152 TOM PAXTON『Your Shoes, My Shoes』CD¥2,750

大ベテラン・フォーク・シンガー、トム・パクストンの2002年最新作は、この手の作品ならおまかせ、お馴染みキャシー・フィンクとマーシー・マークサーのコンビがプロデュースしたチルドレン・ソング15曲集。キャシーのバンジョーとギター、マーシーのマンドリンにふたりのハーモニー、マーク・シャッツのベースを軸に、子供たちのコーラスが加わってハッピーなシング・アロング・パーティといった趣き。フォークはもちろん、ジャグバンド風あり、ジャズあり、ラグタイムあり、カントリーあり、何が出るかは聴いてのお楽しみの、大人も楽しめる「音楽玉手箱」。

APPLE-1046 ROGER McGUINN『Treasures from the Folk Dept』CD¥2,750-

1960年代のザ・パーズから現在まで、常にフォーク、フォーク・ロックの中心で活躍してきたロジャー・マッギンが、フォーク・スタンダードと真正面から向き合った意欲作。自身のホームページで積み重ねたフォーク・ルーツとの出会いを集約し、ピート・シーガー、ジョン・バエズ、ジュディ・コリンズなどアメリカン・フォークを代表するシンガーを迎え、トミー・メイクムとのアイリッシュ・ルーツにまで踏み込んで、彼の立場で伝承を実践したフォークを見事なアコースティック・セットで聴かせてくれる秀作。今年のグラミー賞最優秀フォーク・アルバム候補。

RHR-153 NORMAN BLAKE & PETER OSTROUSHKO『Meeting on Southern Soil』CD¥2,750

インストとボーカルが半々、アメリカン・トラッド・フォークの仙人、ノーマン・ブレイクが楽器職人のピーター・オストルーシュコと共に紡ぎ出した優

しく暖かい極上のトラッド・サウンド。詳細はインスト新入荷の項参照。

## フォーク&オールドタイムお勧め作品 オールドタイムの巻

RC-118三津谷組『まいど、おおきに、Y'all come back an' see us, y'hear』CD¥2,750-

リロイ・トロイに衝撃を受けてクロウハンマーを始めたというトーチャン(bj)を軸に、大阪はミナミの三津谷家=チーコ夫人(v)、タッキー(g)、リノ(f)=と、友人である渡辺ヒサシ(m=B.O.M.社長の息子)と細谷ヒロシ(bs=B.O.M.社員)を加えた6人組ストリングバンド音楽。家族一丸の、大阪ミナミらしい、明るく楽しいオールドタイム音楽集は一家に一枚!!

## フォーク

TR-5081 THE CANTRELLS『A New Language』CD¥2,750-

エミリー・キャンترلルのモダン・フォーク時代を思い出させる美しいメロディーとさわやかな歌声を、アル・キャンترلルがマンドリンとフィドルでフォローする。マーク・シャッツ(bs)、ジェリー・ダグラス(d)、ジョン・マグニー(accordion)、ティム・オブライエン(m)らも参加するが、PPMファンにも聞いていただきたいメロディーラインとフォークな雰囲気。(歌詞付き)

SIG-1240 V.A.『Live at the Iron Horse』CD¥2,750-

米国北部マサチューセッツのライブ・ハウス、アイアン・ホースで収録された「今」のフォークシンガーたちの「ナマ」な様子である。日本のギター弾き語りキッズにもぜひ聴かせてあげたい幅広い音楽性が聴き取れる米国フォーク界。メアリー・チェイビン・カーペンター、モーラ・オコンネル、ティッシュ・ヒノホサ、パティ・ラーキン、リチャード・トンブソン、デイブ・マレット、ジミー・デイル・ギルモア他、13組の13曲。

PR-9901 V.A.『Prestige/Folklore Years Vol.1; All Kinds of Folk』CD¥2,750-

PR-9902 V.A.『Prestige/Folklore Years Vol.2; New City Blues』CD¥2,750-

PR-9901 V.A.『Prestige/Folklore Years Vol.3; Roots & Branches』CD¥2,750-

PR-9901 V.A.<sup>®</sup>Prestige/Folklore Years Vol.4;  
Singing Out LoudCD¥2,750-

1960年代初頭のフォーク・ブーム真っ只中を収めたプレスレージ・レコードの貴重なコレクションから、トム・ラッシュ、デイブ・パン・ロンクラ、フォーク・ブームの核となった人達の各19曲と18曲、ハリリー・ブラザーズやチャールズ・リバーらのブルーグラスを含むブルース等の全22曲、1962年のフィラデルフィア・フォーク・フェスのライブから、ピート・シーガーやマイク・シーガー&ソニー・ミラーらの全17曲。アメリカン・フォークの原点を一望できる秀作シリーズである。

## カントリー新入荷

BUF-107 HOT CLUB OF COWTOWN『Hot Western』CD¥2,200-

I Had Someone Else/Red Bird/Devil's Dream/Little Liza Jane/My Confession/Druggin' the Bow/Way Down Yonder in the Cornfield/Sally Goodin/Ida Red/O.B.S. 他全19曲

インスト新入荷の項で同時発売されたもう1枚『Hot Jazz』(BUF-106 CD¥2,200-)を紹介している女性フィドルのエラナ・フレママンと、ジャンゴバリギターウィット・スミス、とベースという弦楽器トリオ、ホット・クラブ・オブ・カウタウンの、こちらはウェスタン・スウィング系の作品を集めた、5月末の来日を直前にした日本編集のベスト19曲集。カントリーやロカビリーの原形ともなったテキサスのホットな音楽、そして若い彼らの古い音楽に対する愛情と、同時に攻撃的な若いエネルギーを楽しんで欲しい。ジョニー・ギンブルもゲストに、おじさんも若者も、共に踊って楽しめるゴキゲンな「今」のテキサス=ウェスタン音楽である。

JASMD-3551 DINNING SISTERS『Back in Country Style』CD¥1,980

Turn Your Radio on/You Are My Sunshine/Bury Me Not on the Lone Prairie/I Wonder Where You Are Tonight/Home on the Range 他全26曲

メチャ素晴らしい!戦後の焼け跡に流れた、「辛い時なんだけど、なんかウキウキする明るいメリケン女性のジャズ・コーラス」、そう、あの雰囲気。1940年代後半、ポピュラー/ジャズ・シーンで、ボズウェル・シスターズやアンドリュース・シスターズなど、

続々と生まれたシスターズ・チームと同じ線上にありつつ、カウボーイ&ウェスタンやカントリー、ゴスペル等の有名曲を、見事に音楽的、かつ情緒的に料理している。ジャズ・ギターの大家、ジョージ・バーンズの参加も大きい、何よりも完璧にメロディーをフォローする姉妹の女声ハーモニーのお手本のようなトリオ・コーラスがノスタルジーと共に、活力を与えてくれる。きっと、ベティ・ブーカやパフィーも(基本的には)時代や音楽的技量こそ違え、こんな線なのだろう。ゴキゲンな気分させてくれる、お勧めのとてもキュートな音楽だ。

VAR-66323 WILMA LEE & STONEY COOPER『The Very Best of Wilma Lee & Stoney Cooper』CD¥2,750-

I Want To Be Loved/Tramp on the Street/Home Sweet Home/Come Walk with Me/Six More Miles 他全19曲

1940年代から、クリンチ・マウンテン・クランというバンドを率いた人気夫婦デュオ、ウィルマ・リー&ストーン・クーバーの、50年代半ばから60年代にかけてのヒッコリー録音からのベスト19曲集。ローズ・マドックスなどと同系統のアクの強い女性ヒルビリーボイスと、ドブロやマンドリン、ときにはスリー・フィンガー・スタイルのバンジョーをも多用した、カントリー、オールドタイム、ブルーグラスが混在した時代の、古きよきサウンドで人気を集め、チャート・ヒットも数多い彼らのベスト。ヒッコリーに残したシングルと3枚のアルバムからの編集。

JASMD-3552 V.A.<sup>®</sup>Yodeling Mad!『The Best of Country Yodel Vol.1』CD¥1,980

I Want to Be a Cowboy's Sweetheart/That's How the Yodel Was Born/Cattle Call 他全21曲

カウボーイ・ソング、カントリーの世界で、最近では殆ど聴かれなくなったヨーデル、いわゆるウェスタン・ヨーデルの黄金時代、古きよき時代のオール・スターを集めた実に楽しいコンピレーション。ウェスタン・ヨーデルの大スター、エルトン・ブリットやスリム・ホイットマン、ケニー・ロバーツ、カウボーイ・ソングのロイ・ロジャースやジーン・オートリー、パッツィ・モンタナ、さらにはジミー・ロジャースのブルー・ヨーデルとその流れを汲むアーネス・タブ、ハンク・スノウなどなど。ヨーデルの楽しさを満喫できるジャズ・レコードのヒット企画。スリム・ホイットマンの"I'm Casting My Lasso Towards the Sky"では若き日のジェスロとチェット

の悶絶ブレイをフィ・チュアした、のちのカントリー・オールスターズの演奏が凄い。

JASMD-3528 SONS OF THE PIONEERS  
『Memories of the "Lucky U" Ranch  
CD¥1,980

カウボーイ・コーラスの名門サンズ・オヴ・ザ・パイオニアーズのラジオ音源発掘。先に発売された『Symphonies of the Sage』(BS-20808 CD¥2,750)は40年代後半のシカゴ録音だったが、今作はその数年後、50年代初頭にハリウッドで録音され、ABCネットワークでウィークデイに帯で放送されたラジオ・ショウ『The Lucky U Ranch』からのコンピレーション。ハリウッドで制作されたこと、リード・シンガーがボブ・ノーラン、ティム・スペンサーからロイド・ペリマン、ケン・カーティスに代わったことなどから、シカゴ時代に比べてより洗練されたコーラスになっているが、ファー兄弟を中心としたスウィングーなバックアップは以前と変わることなく絶好調、ホンモノのカウボーイ・ソング、古きよき時代のウェスタン音楽を満喫できる。もちろん、ヒュー・ファアの鮮烈なスウィング・フィドルをフィ・チュアしたインストも含まれる。

UNI-170280 GEORGE STRAIT『The Best of George Strait:Millenium Collection』CD¥1,980  
Famous Last Words/Ace in the Hole/Easy Come, Easy Go/All My Ex's Live In Texas 他全12曲

メインストリーム・カントリーの王道を行くベテラン、ジョージ・ストレートの初期ベスト集。テキサス・スウィング・トラディションとホンキー・トックを融合させた独自のスタイルで、デビュー当初から連発したナンバー・ワン・ヒット12曲、1983年から93年のベスト・セレクション。

BNA-67043 V.A.『Totally Country』CD¥2,750-

最近のシングル・チャートを賑やかに飾ったヒット17曲集。レーベルの壁を越えたコンピレーション。ブレイク・シェルトン、タミー・コ克蘭、サラ・エバンス、ローンスターなど今を時めく旬のスターが勢揃い。

RE-89044 V.A.『Forever Country』CD¥2,950-

上記と似た趣きのコンピレーション。こちらはもう少し年代が広がったセレクション17曲。ピンス・ギル、クリント・ブラック、マーク・チェスナット、ラン

ディ・トラビス、スティーブ・ウォリナーなど。上記と共に、現在のカントリー・シーンを知る好企画。  
CURB-77972 Steve Holy『Blue Moon』CD¥2,750-

メインストリーム・カントリーの新人。ピンス・ギルを想わせる高音から、キース・ウィットリーもどきのバリトンで、ホンキー・トックの王道からロックバラードまでカントリーのいろんなスタイルをこなしている。

CURB-78728 Hank III『Lovesick, Broke & Drifting』CD¥2,750-

カントリーの名門ウィリアムス家の三代目、ハンクの第2作。初代、二代目と夫々余りに偉大な家系のプレッシャーを越えて成長しました。

### カントリーファンへのお勧め作品

SH-1068 ROBIN & LINDA WILLIAMS『Visions of Love』CD¥2,750-

素晴らしい!おしどり夫婦=ロビン&リンダ・ウィリアムスの最新作は、カーター・ファミリー、ジミー・ロジャーズ、モリー・オデイ、ハンク・ウィリアムス、マール・ハガード、コンウェイ・トゥイッティ&ロレッタ・リン、ブルース・スプリングスティーンら、アメリカ音楽史を辿る名曲の見事なアコースティック・カバー13曲集。

BUDD-99829 SKEETER DAVIDSON『SCA Country Legends』CD¥2,250-

"The End of the World"で世界的なヒットを飛ばしたスキーター・デイビス、初期のデイビス・シスターズからソロとなり、同曲を含む全盛期の16曲。何故か彼女のハスキーなアメリカン・ボイスがキュートで、好きなのよね。

SH-3942 V.A.『From Hell to Breakfast』CD¥2,750-

カントリーやフォークのもう一つの震源地、テキサス。その地で高い評価を得ているシンガー・ソングライター達が一望に聴ける素晴らしい企画作品。様々なサウンドと同時に、テキサンらしいガッツをお楽しみ下さい。ガイ・クラーク、リー・ロイ・パーネル、ロドニー・クロウェル、タウンズ・バン・ザント他、知っておいて欲しい。

HP-006 HANDPICKED『Way Out There』CD¥2,750-

90年代に、東京ディズニーランドやシェラトンなどで営業活動をした3人組、ハンドピクドのアルバム。日本人の(米国人も同じだけど)ウェスタン・イメージを駆り立てる有名曲(「ラレードの通り」「ハイ・ヌーン」「エルパソ」他)に、ちょっとウェストコーストしている自身のオリジナルも含めた「本気」アルバムだ。ブルーグラス界で今も活躍するジェyson・トーマス(f,m)、ブレント・キンサー(g,bj)、マーク・マコンネル(bs)のアコースティック・トリオ。

## 映像作品ベストセラー

REB-9003 KARL SHIFLETT & BIG COUNTRY SHOWVHS¥4,500-

Salty Dog Blues/I Don't Care Anymore/Bluegrass Breakdown/Home's Across Blue Ridge 他全12曲

ブルーグラス界のビジュアル系!?バンド、カール・シフレットの44分、つまりショウのワンセットがキッチリと収められたビデオです。1950年代の古き良きブルーグラスを殊更に強調した動きとショウ運び、結構です、どうぞお笑い下さい。彼らの売りはこのコミカルな動きと、カールの時代錯誤な一徹さにあります。もちろん、バックは超一流、特にジェイク・ジェンキンスのスクラッグス・バンジョーの扱いにもヨダレをどうぞ。トラッドグラスの醍醐味を笑いと共に堪能させてくれるブルーグラス・ビデオ秀作である。

HHH-1004V MELVIN GOINS<sup>®</sup> 50 Years of Mountain Music and Bluegrass VHS¥4,500-(57分)

1949年のデビュー以来50年、ロンサム・パイン・フィドラーズからスタンレーズ、そしてゴーインズと、トラッドグラス一筋の大ベテラン、メルビン・ゴーインズが歌手生活50年を記念して発表したライブ・ビデオ作品。レスター・フラットをアイドルにする第1世代ブルーグラスサーらしい選曲と、知る人ぞ知るデブ・バンダープール(bj)、ジョン・リグスピー(f)、ジョン・キース(m)らによるスタンダード中心のトラッドグラス・ライブ・ビデオの秀作です。

ART-12225 V.A.<sup>®</sup> Down from the Mountain VHS¥4,800-

超話題の『オー・ブラザー!』サントラ盤の出演者達が2000年5月に行ったライブを収録した素晴らしい音楽ドキュメント・ビデオ作品。ジョン・ハート

フォードの遺作であるのみならず、エミルー・ハリス、アリソン・クラウド、ギリアン・ウェルチの3人娘!?!、ザ・ホワイツ、ユニオン・ステーションに重鎮ラルフ・スタンレー、そして忘れてはいけない、マイク・コンプトンとクリス・シャープ!ジャンルを問わず皆さんにお勧め!

## 教則物ベストセラー

HL-690261 CARTER FAMILY<sup>®</sup> Collection Book¥4,500-

カーター・ファミリーの代表曲32曲の、フレッド・ソコロウによる130頁の楽譜とギター・タブ譜と歌詞が収められた楽譜集。カーター・ファミリー・ピッキングに関しては、マイク・シーガーがジャネット・カーターを迎えて創った教則(素晴らしい演奏付き!)ビデオ『Guitar Styles of the Carter Family』(VDSEG-CF01 VHS¥6,500-)は、カーター・ファミリー・ファンへ絶対のお勧めです!!

## 教則物新入荷

TAB-A4南澤大介『アニメ&特撮、ソロ・ギター』Book+CD¥2,800-

ベストセラーの第1作『懐かしのアニメ&特撮ソング』(TAB-A3 Book+CD¥2,800-)に引き続き企画の勝利というべきか、音楽ジャンルは関係なく楽しめるフィンガーピッキング教則物。第1作の出浦勢太郎に代わって今回は南澤大介、曰く「思い出に残るあのテーマソングの数々を、アコースティック・ギター1本で弾いてみませんか!」と。……グンジ!バンジョー版を頼むぜ!?

MB-94585 MARK O'CONNOR<sup>®</sup> The Champion Years, 1975-1984 Book¥2,350-

天才フィドラー、マーク・オコナーの14才からの10年間、フィドル・コンテストでチャンピオンを続けていた時代の40曲が詰まった同名CD(CMF-015 CD¥2,750-)から、素晴らしいインタビューとテキサス・スタイルのコード進行付き楽譜集だ。現代ブルーグラスの音の基礎であるテキサス・フィドル名曲のノウハウが完璧に詰った秀作で、楽器の種類を問わず、レベルアップを目指すには必須の「音並び」である。

## その他、ナンヤカンヤ

### MISC-GOODT"DEERING GOOD TIME

BANJO"¥67,500

米国ディーリング社製、廉価モデル・バンジョー。映画「オー・ブラザー」効果を受けて、入門者モデルのバンジョー、マンドリンがアメリカでは爆発的に売れていると聞く。オープンバックでシンプルなスペックの割には、しつかりした音に驚かされる。初心者のみならず、アウトドア用のセカンド・バンジョーにも最適。

### MISC-C2900 バンジョー・ライトケース

¥8,100-

日頃、重たい思いをしているバンジョー・ピッカーに朗報です。マンドリン用、ギター用と御好評頂いているライトケース、バンジョー用が新発売されました。硬質のスチロール材の構造体をキャンバス地で覆いジッパーで開閉します。ポケット付。ショルダー・ストラップ付きですので背中に担げます。(数量限定再入荷)

### MISC-0027 SCRUGGS RUBEN CAPO ¥2,000-

泣く子も黙る！スクラッグス大明神ご謹製「スクラッグス・ルーベン」カポです。また、スクラッグス御用達のギブソン製バンジョー弦(MISC-0036 ¥960-)もあります。ただし、本人はミディアムとライトのゲージは気にせずお使いだとか(そんなモンですよ!?)、オーダーの際にはお好みのゲージを指定下さい。「これであなたもスクラッグス」、てな訳に……行くもんか！

## 輸入雑誌

(以下の3誌は英語版で、共にバックナンバーも豊富に取り揃えています。)

### バンジョー・ニューズレター誌 各¥500-

最新1月号(BNL-02/01)は ジミー・マーティン・スタイル・バンジョー特集をメインに、タブ譜はジミーの名曲"Sunny Side of the Mountain"(オリジナルはマイク・ミラーだってネ)、ベラ・フレック"Dawg's Dew"、他、初心者コーナー、メロディック・クローハンマー、バックアップなど、様々なスタイルのタブが満載。バンジョー・フリークには1冊丸ごと楽しめる情報&タブ譜誌、40頁！

### ブルーグラス・アンリミテッド誌 各¥500-

米国のブルーグラス月刊専門誌、最新2月号(BU-02/02)は、ニッケル・クリークのカバーストリー

他、女性フラットピッカー特集、北西部のバンドサム・ヒルなどの他、ブルーグラスに関するあらゆる情報満載の72頁。

### オールドタイム・ヘラルド誌 各¥900-

アリス・ジェラードが主宰するオールドタイム音楽専門誌の2002年冬号(OTH-0802)は、アパラチアの女性とアメリカの最初の楽器(バンジョー)との歴史、カーター・フォールド近くの学校のオールドタイム教室レポート、テキサス・コンテスト・スタイル・フィドル特集等に、ニュース、レコード紹介(バスコの紹介あり)、ワークショップ他。非常に内容の濃いオールドタイム情報が満載の56頁。その他のバックナンバーはお問い合わせ下さい。オールドタイム・ファン必読！

## 月刊『ムーンシャイナー』

発行19年目、1983年11月の創刊以来、毎月発行を続ける日本唯一のブルーグラス月刊専門誌。

定期購読：1年¥6,000 半年¥3,300-

お申込はお葉書やお電話で、ご希望の開始時期を(バックナンバーも含めて、いつからでも可能です)、自由にご指定下さい。

バックナンバー：各¥500-

お気に入りアーティストや知りたい事項などをお知らせ下さい。掲載号を探してお送りします。

### MS-1906 2002年4月号(通巻222号)

恒例「2001年発売レコード総括」、NGDBの歴史的名盤『Will the Circle Be Unbroken』から30年、大阪ブルーグラス・ナイトと千日前音楽賞、きたむらいずみCD『Sweet Grass』、グラディ・マーティン追悼、レスター・フラットのギター奏法などの特集他、連載中の「ブルーグラスとは何か」、笹部益生回想録、ニュース、CDチャート&レビュー、コンサート情報等々。

### MS-1905 2002年3月号(通巻221号)

来日目前のアリソン・ブラウン特集、ロッキートップの小柳和興さん追悼、ゴロショーの25年、『Down from the Mountain』ツアー、ジョン・ミゲーン・インタビュー、デブ・バン・ロンク追悼、フィドル・チューンとバックアップ・ギター、グラディ・マーティン、リッキー・スカッグス・ディスコグラフィー、笹部益生回想録、ブルーグラスとは何かの特集。

(春です。外へ出しましょう、楽器を持って！)